

NEWS RELEASE



国土交通省

国土交通省 近畿運輸局

【問い合わせ先】

近畿運輸局 交通政策部 共生社会推進課

(担当) 梶原・長谷部 (電話) 06-6949-6431

令和8年9月25日

国土交通における優良なバリアフリーの取組を表彰

～ 令和8年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰 ～

近畿運輸局は、当局管内に所在し、バリアフリー化の推進に多大な貢献が認められた団体等に対して、「バリアフリー化推進功労者表彰」を実施しています。

下記のとおり、受賞が決定しましたのでお知らせします。

＜表彰式＞ 日時 : 令和8年10月2日(金) 11時から
場所 : 大阪合同庁舎第4号館 13階 大会議室

記

【優秀賞】

《主な受賞理由》

阪急電鉄株式会社	介助予約システム「PA パッセンジャー」の導入による乗客のアクセシビリティの向上
Transreport Japan 株式会社	
大阪市高速電気軌道株式会社	Osaka Metro 夢洲駅における最新設備の導入によるユニバーサルデザインの推進

特に秀でた取り組みを優秀賞としています。内容は別紙を参照ください。

取材申し込み方法等は、別紙1をご覧ください。

配布先：青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

令和8年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

阪急電鉄株式会社

(大阪市北区芝田一丁目16番1号)

Transreport Japan株式会社

(大阪市北区角田町8番7号)

優秀賞

(連名受賞)

受賞者の取り組み

介助予約システム「PAパッセンジャー」の導入 による乗客のアクセシビリティの向上

阪急電鉄株式会社では、2022年4月以降、駅係員の配置の一部見直しを行ったことにより、日中に駅係員が不在となる時間が発生し、近隣駅から駅係員を派遣するまでの間、介助を必要とする乗客を待たせてしまうという課題があった。

アクセシビリティの観点から、時間や場所の制約を受けないWEBでの介助予約の需要が高まっていたことから、介助支援システムの提供を行うTransreportJapan株式会社とパートナーシップを締結し、2025年4月より介助予約システム「PAパッセンジャー」のサービスを開始した。

同サービスは、阪急電鉄線内の87駅での乗降時を主な対象とし、ユーザーがWEB上で乗車予定の電車や必要とするサポート内容に関する事前予約が可能となり、駅係員も事前に準備を整えられることで、効率的かつ迅速な対応が可能となった。

システムの導入にあたっては、ワークショップやフィールド試験の実施を通じて、沿線ユーザーと駅係員双方からの使用体験や運用上の課題の集約・改善を繰り返しながらシステムを構築した。

運用を開始した現在においても継続して機能改善を図り、ユーザーの外出時の負担解消と駅係員の負担減少・業務効率化に取り組んでいる。

PAパッセンジャー

①乗車・降車駅から検索

リクエストの新規作成

乗車駅と降車駅を入力して経路を検索し、阪急電車でサポートをリクエストしてください。

乗車: 大阪梅田

降車: 豊中

出発: 2026年7月31日 09:00

到着: 09:00

検索

到着時間
から検索可

②経路を選択

2026年7月31日

09:00 → 09:12

09:01 → 09:18

09:05 → 09:25

出発30分前
までのリクエストを推奨

③サポート内容の選択

サポート内容を選択

ステップ 2/4

1つ又は複数のサポート内容を選択してください

☒ スロープの利用

☐ 視覚障がいの方の誘導

☐ 補助犬あり

☐ その他の情報

必要なサポート
がリクエスト可能

④集合場所の選択

集合場所の選択

ステップ 3/4

大阪梅田で駅係員と待ち合わせるための希望の集合場所を選択してください

3階西ごあんない (神戸線・宝塚線方面)
ホームと平面。

3階東ごあんない (京都線・宝塚線方面)
ホームと平面。

2階西ごあんない
1番 (京都河原町・北千里方面)
ホームのみ。(エレベーターあり)

茶屋町口ごあんない
階段のみ。(エレベーター・エスカレーターはありません)

集合場所
が選べる

リクエスト内容の確認へ

ユーザーの評価

駅で長時間待つ心配がなくなり、時間に間に合うかの不安が解消した。

視覚障害者にも使いやすい。

発話が不自由でも正確に情報を伝えられる。



聞き間違いなどのコミュニケーションエラーがなくなった。

アラーム機能で確実に介助業務ができるようになった。

駅係員の評価

講評

障害当事者が公共交通機関を利用する際の「待たされるかもしれない」という不安解消を実践するシステムであり、当事者の声を継続的に開発・運用へ反映している点が高く評価できる。

乗車直前まで予約が可能(30分前までを推奨)、到着時刻からの検索、集合場所選択など自由度の高い予約機能や、アジャイル開発による迅速かつ継続的な機能改善により、視覚障害者にも使いやすいよう配慮されたUI等は先進的であり、利用者・駅係員双方の利便性向上に貢献している。

今後は、移動経路全体の利便性を向上させるべく、他社との連携による波及効果が期待される。

令和8年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

優秀賞

大阪市高速電気軌道株式会社 (大阪市西区九条南1丁目12番62号)

受賞者の取り組み

Osaka Metro夢洲駅における最新設備の導入 によるユニバーサルデザインの推進

Osaka Metro夢洲駅は、2025年の大阪・関西万博開催時や2030年に予定されているIR開業後の乗降客数を見据え、日本国内のみならず世界から訪れる人々を迎え入れるため、デザイン面に加え、安全性・利便性・快適性を追求し、最新鋭の技術と設備を備えた駅として設計された。

日本の鉄道駅としては初めて、カームダウン・クールダウンスペースが設置され、万博開催中に大変な混雑が予測されるなか、精神的な動揺やパニックが生じないように、あるいは生じた場合も気持ちを落ち着かせることのできる施設として機能を果たした。

その他、個室ごとに様々な機能を設けた完全個室型のオールジェンダートイレや、トイレの近くには個室型ベビーケアルームを2室、おむつ交換などのベビーケアのための自販機を設置し、デジタルサイネージやアプリでトイレの空き状況をリアルタイムで確認できるシステムも導入した。

万博へのメイン動線となる3連エスカレーターには、歩行防止を目的とした片側空け抑止機能(LED照射)を追加し、乗客の安全性の確保に努めた。

夢洲駅は、博覧会協会主催の「交通アクセスユニバーサルデザイン検討会」のワークショップにおいて、当事者参画のもと、多岐にわたる意見交換を行い、その内容を整備に反映させた。また、完成後も必要に応じて手直しを行うなど、継続的な改善を行った。

Osaka Metro夢洲駅



カームダウン・クールダウンスペース



内部にソファ設置

こちらは、気持ちを静めるためのスペースです。
皆さまのご配慮をお願いいたします。
Quiet space for people with sensory issues.
We appreciate your consideration.
여러분의 정애를 알고 있으면 마음이 편히 쉬 수 있는 공간입니다.
여러분의 따뜻한 배려에 감사드립니다.
这是一个用于镇静身心、重新聚焦的场所。
希望大家可以保持安静，不要打扰。



オールジェンダートイレ



ベビーケアルーム



トイレ利用状況案内サイネージ



3連エスカレーター



LED照射により
「エスカレーターの片側空け」を抑止

講評

夢洲駅は大阪・関西万博の玄関口として、万博という大規模な混雑利用状況において、多くの来場者のスムーズな移動を支えた。また、カームダウン・クールダウンスペース、オールジェンダートイレに代表される先進的なユニバーサルデザインを高いデザイン性で実現した点が非常に高く評価できる。

中でも日本初となる鉄道駅へのカームダウン・クールダウンスペースの設置は、障害当事者への安心感の提供のみならず、その存在と、必要としている人がいることを広く知らしめたという点においても大いに意義が認められる。

設計から開業まで障害当事者とワークショップを重ねてきたプロセスや、閉幕後の利用変化についても柔軟なアップデートを試みる先進事例として、今後の駅整備のモデルとなることが期待される。

「令和8年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰式」

取材申し込みについて

取材をご希望の方は、**9月30日（水）12:00 まで**に申し込みをお願いいたします。

「令和8年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰式」の取材申し込み

〈メールアドレス〉 kkt-barrier-free@ki.mlit.go.jp

〈FAX〉 06-6949-6169 （別紙2をご使用ください。）

取材申し込みメールには下記事項をご記入願います。

- ① 氏名 （ふりがな）
- ② 所属 （会社名または団体名）
- ③ 住所 （郵便番号も記載）
- ④ 連絡先 （TEL）
- ⑤ 連絡先 （メールアドレス）

メールで申し込みの場合、受付した旨を返信いたします。

FAXで申し込みの場合、受信確認のため、お電話をお願いいたします。

なお、表彰式前日午前中までに返信等がない場合は、

共生社会推進課（TEL：06-6949-6431）までお問い合わせください。

【お願い】

- ・ 取材にあたっては、必ず会社名の記載された「腕章等」をご着用ください。
- ・ 取材は最低限の人数でお願いします。
- ・ 咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は参加をご遠慮ください。

「令和8年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰式」

取材申込書（FAX）

返信先：近畿運輸局 交通政策部 共生社会推進課 あて

FAX番号：06-6949-6169

ふりがな 氏名	
所属 (会社名または団体名)	
郵便番号 住所	〒
連絡先（TEL）	
連絡先（メールアドレス）	

※ 送り状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。なお、お手数ではございますが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡ください。

【受信確認先】

近畿運輸局 交通政策部 共生社会推進課 TEL：06-6949-6431